公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	C-S LAB LIFE			
○保護者評価実施期間 ○ 保 護者評価実施期間		令和7年2月21日	~	令和7年3月8日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21	(回答者数)	16
○従業者評価実施期間		令和7年2月21日	~	令和7年2月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日		令和7年3月12日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもの発達段階に応じたきめ細やかな個別支援や 小集団活動支援の実施をしている	・活動がマンネリ化しないように活動会議を行っている ・子どもたちが活動に意欲的に参加できるように、 教材の工夫をしている	個々に沿った課題を興味関心や特性に合わせた必要 な支援や環境設定を明確にし、情報を提供する。
2	保護者様への支援内容の情報提供	・オンライン環境でいつでも、見返すことができるようにしている。 ・活動時の様子が分かるように写真を一緒に掲載している。	実際に活動をしている様子を見学できるような機会を作る
3	安全計画に基づく避難訓練及び研修の実施	・年度当初にスケジュールを決めて実施するように している ・子どもを含めた避難訓練の際には避難指示やお約 束等を視覚的手掛かりを用いて行っている	各種マニュアルを保護者様などとも共有できるようにする

		事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
Ī			事業所の運営が3期目で今後は第三者評価を受けるように計画	
		ことができているか	する	業務改善を行う。
	1			また、風通しの良い職場づくりを心掛け、提案しやすい職場
				づくりを行う。
L				
		保護者会など保護者通しがつながれる機会が少ない		保護者会という形にこだわらず、親子療育や療育見学・体験
			場所や時間など保護者会を開催する為には、具体的に実施方法	できる機会を設定する
	2		について検討を重ねる必要がある。	
	_			
ļ				
	3			